

JSPO 中期計画 2023-2027 を策定しました！

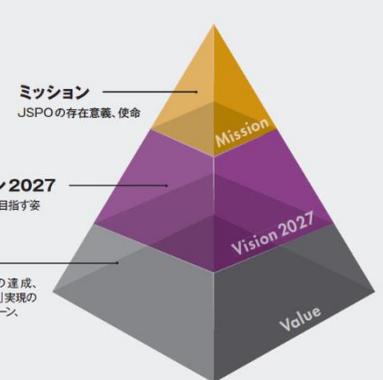
スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPO (正式名称:公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区/会長 伊藤雅俊)は、社会の変化やスポーツ界の動向を踏まえた今後5年間の中期計画として「JSPO 中期計画 2023-2027」を令和5(2023)年3月に策定しました。

JSPO は、スポーツを愛するすべての人とともに、スポーツの価値を高め続け、スポーツと望む未来の実現に寄与します。

Mission, Vision 2027, Value

JSPO中期計画2023-2027全体像

「JSPO中期計画2023-2027」は、JSPOの「ミッション」、「ビジョン2027」、「バリュー」に基づき、これらを実現するための「4つの重点項目」と「32の成果目標」を中心に構成しています。



重点項目 1
地域スポーツの最適化

↑

成果目標

重点項目 2
多様性の尊重

↑

成果目標

重点項目 3
スポーツ・インテグリティの強化

↑

成果目標

重点項目 4
次世代につなぐ新たな仕組みの実現

↑

成果目標

ミッション / Mission

スポーツと、望む未来へ。
～スポーツの力で、人も社会も元気になる仕組みを“ともに”つくる～

ミッションとは、これまでの110年も、これからの100年も根本は変わらない、JSPOの永遠の使命です。

スポーツと、望む未来へ。

私たちJSPOのコアメッセージです。スポーツとともに、未来を描き、進んでいく姿勢を示しています。スポーツが、あらゆる人々に一切の差別、格差なく享受され、誰もが望む社会像の実現に貢献していけるよう、JSPOは活動していきます。あなたとスポーツがともにあゆみ、望む未来になるように。

“ともに”つくる

JSPOの力だけでは、ミッションを実現することは決してできません。私たちJSPOは、加盟団体のみなさま、各種事業へご参画いただくみなさま、企業パートナーのみなさまをはじめ、スポーツを愛するすべてのみなさまと“ともに”、これからも、スポーツと望む未来を追い求めます。

ビジョン2027 / Vision 2027

だれでも、だれでも。いつでも、いつまでも。自分らしくスポーツを楽しめる社会へ。

ビジョン2027とは、JSPOが2027年に実現したい社会の姿です。

世界は驚異的なスピードで変化しており、私たちは日々、新たな社会課題に直面しています。少子高齢化やこれに伴う人口減少など、様々な社会課題により、もしかすると少し先の未来では、みんなが今までのようにスポーツを楽しめる社会ではなくなってしまうかもしれません。それでも私たちJSPOは、様々な社会課題を乗り越え、世界の変化に適応しながら、

「だれでも、だれでも」
「いつでも、いつまでも」
「自分らしく」

スポーツを楽しめる社会を実現したい、という思いを、ビジョン2027として親しみやすいフレーズに表現しました。

バリュー / Value

それは誰のためか？ それは何のためか？ それはフェアか？

バリューとは、JSPOが重視する価値観、あいことばです。

バリューは、ミッションの達成、そしてビジョン2027の実現のために、“チャレンジしたい行動パターン”、そして、“これまでも大切にしてきたものであり、これからも大切にしたい価値観”を表現しています。

「それは誰のためか？」
「それは何のためか？」
「それはフェアか？」

ミッションの達成、そしてビジョン2027の実現のためには、自身の行動が「誰のため」「何のため」なのか、常に問い続けることが欠かせません。

また、私たちJSPOは、常に相手を尊重すること、全力を尽くすこと、ルールを守ることなど、フェアプレーの精神を大切にしてきました。

JSPOは、この3つのあいことばを日々自問自答し、行動を繰り返すことによって、ミッションの達成、そしてビジョン2027の実現を加速します。



「JSPO 中期計画 2023-2027」では、JSPO の「ミッション」、「ビジョン」、「バリュー」を明確にするとともに、スポーツを社会起点や生活者の視点で見つめ直し、心からスポーツを楽しみつつも、スポーツで培った力を広く社会に還元していくことを目指し、「32の成果目標」を設定しました。

JSPO 中期計画 2023-2027 の本文は、当協会 HP からご覧いただけます。

▶URL: <https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid149.html>

◆JSPO(公益財団法人日本スポーツ協会)について

JSPOは、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSPOでは、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

- ▶ ホームページ <https://www.japan-sports.or.jp/>
- ▶ 事業概要パンフレット <https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid57.html#09> (通読約15分)

 **JSPO** スポーツと、望む未来へ。
Japan Sport Association

We support sport in Japan

JSPO OFFICIAL PARTNER



大塚製薬



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LOTTE



日本文化出版



時事通信

